

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 43)
平成 30 (2018) 年 11 月 1 日発行

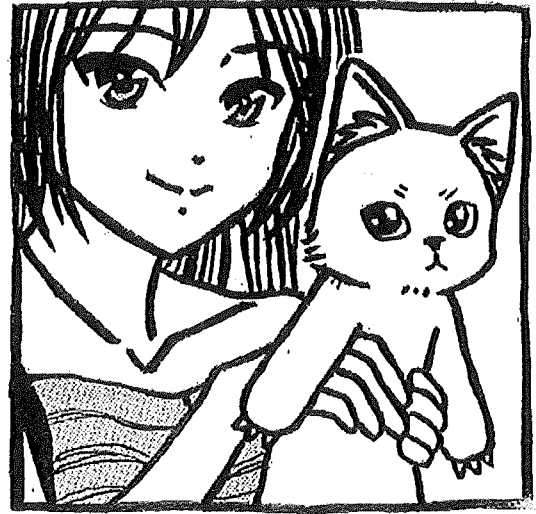
今月は、5名の方からの投稿です。



同志社大学物語 — established 1875 — (vol.5)

京大クラス文系に通ったから、当然京大へ行けるものと思っていた。駿台から河合塾に移って思ったのは、授業が90分に伸びたことだった。それは、大学の1コマの長さと一緒に一緒だった。又これは、クラスに入って思ったのは、共通一次で、900点越えて落ちた人がいるということだった。「エー。」と思った。彼ら彼女たちは、何かの偶然で東大、京大に落ちたんだと思った。その頃は、駿台が広島になかった時代で、河合塾に行くことになった。河合塾の全統一次模試を受けては、京大にE判定をもらっていた。

(Y. Y)



落語・相の手都々逸

○「あなたあ、麻婆豆腐作つといたわよお。」

(食べて来ちゃった)

「まあ、ぼう然！」。

○「あなたあ、おでん作つといたわよお。」

「それならそうと、事前におでんわ入れて下されば
良かったのに」。

(岡本 祐子)

- 殺人内閣をここに証明する。
- 憲法 9 条改正しなくても専守防衛で十分対応できる。
- 自衛隊を軍隊化し、軍事費増加を図るのなら、そのお金で日本も十分日本にいな
がら敵地能力を持てる。
- 今議論しているあくまでも有能な政治家、官僚、学者は徴兵制の対象にはならない
し、命の危険がないから好き勝手な事を言う。
- 日本という国は地位や名誉のある人間だけが人間だ。
- 権力者の代わりはないが国民の代わりは幾らでもあるのだろう。
- 国民を殺して少子高齢化対策は成立しない。
- 権力者に総合視野がない。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、11月15日(木)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.